

星合操の  
秘密の図書館

星合操



ユピテル

Jupite

化身の快樂



いいえ  
いいえ!!



アレフの  
あざけりの言葉は  
真実を  
言い当てていた

それ故激しく  
エウロペを  
動揺させた

私の体が  
いまわしい  
獣と交わり  
快楽を  
得たなんて



私の  
幸福を壊した  
憎い牡牛を!!

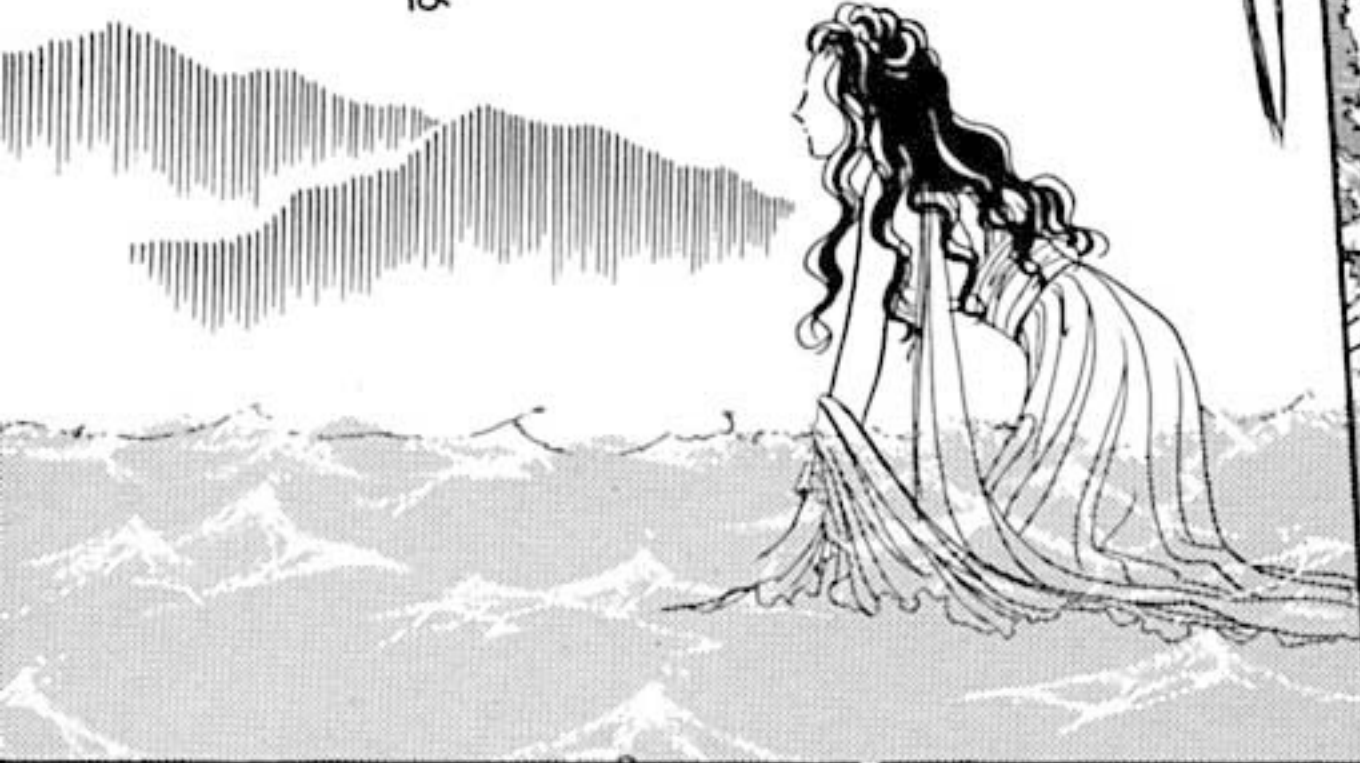


あの  
牡牛を  
殺してやるのよー!



牡牛は  
どっかいるの!?

どんなに  
捜しても  
あの牡牛は  
いない



死んでしまいたい



いつぞ  
このまま



いまわしい  
この体など  
凍ってしまえばいい



冷たい海の水が  
疲れ果てた  
エウロペの体を  
冷やしていった

バカな事は  
するな!!





あなたは…？



黄金に輝く髪

彫りの深い  
聡明な顔立ち

私は  
ユピテル

高貴なまでに  
美しい男性



ユピテル？

ユピテルですって!!

天空を  
支配する  
全能の神  
ユピテル…!?

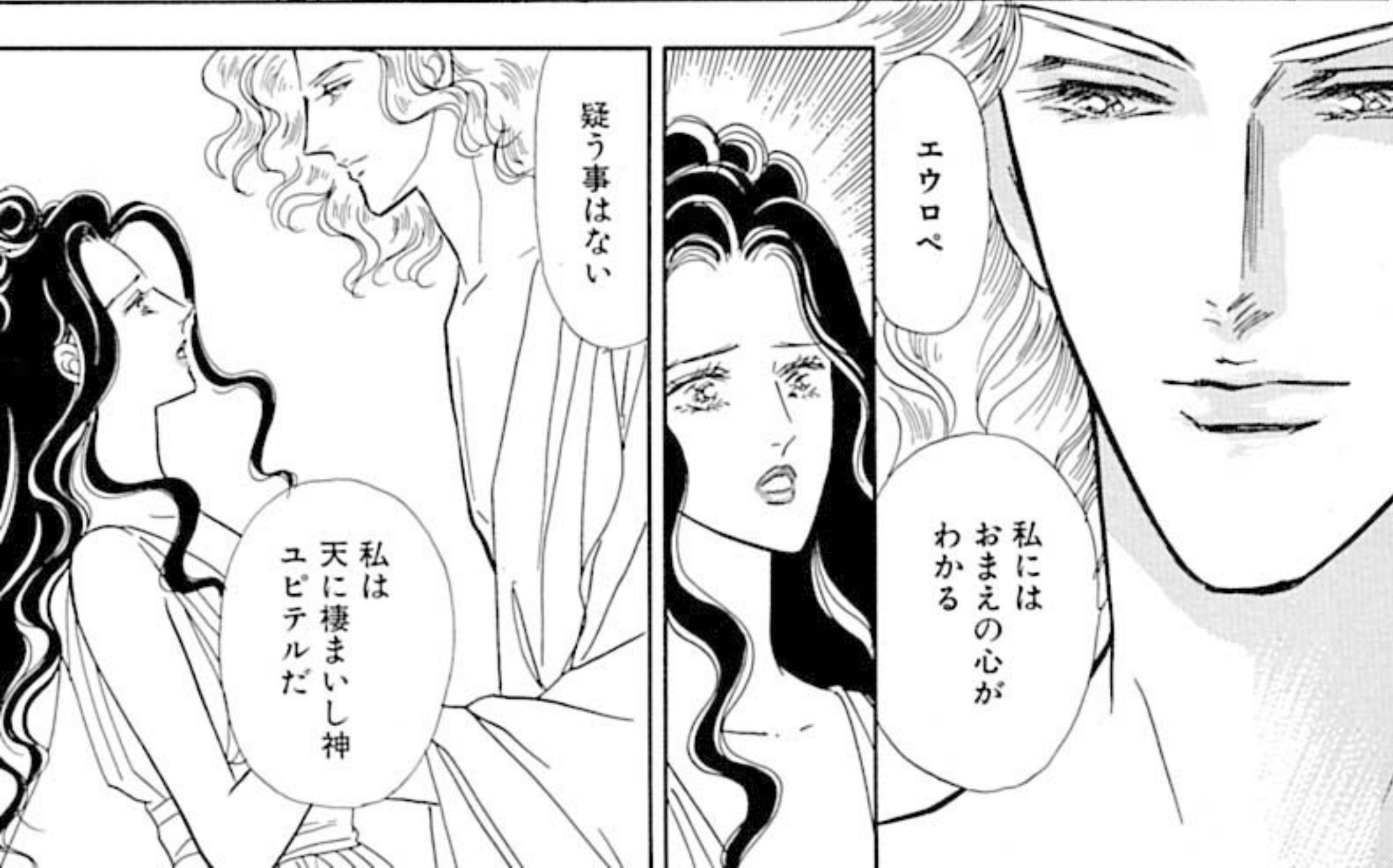


…いいえ  
そんなはずは  
ないわ

神が  
人の前に  
姿を現す  
はずがないわ



神の名を語る  
この人は誰  
…!?



疑う事はない

エウロペ

私には  
おまえの心が  
わかる

私は  
天に棲まいし神  
ユピテルだ



え…!?

私が  
おまえを  
犯した  
あの牡牛なのだ



そして  
私が  
あの牡牛だ



な…

なんですって!?



エウロペ  
私は  
雲の切れ間から  
地上のおまえの  
姿を見かけ  
おまえに恋をした

だが私は  
人の前に  
この姿を  
現す事は  
できない

牡牛の姿を借りて  
恋しいおまえを  
求めたのだ



